

まちのやさしさ、見つけよう！ そして一緒に体験しよう！

みんなが毎日暮らしているまち、通学しているまち、大阪市。大阪のまちは今も変わり続けています。そんな大阪市内のあちこちに、障がいのある人やお年寄りも安心して快適にすごせるいろいろな工夫がほどこされています。

「え、どこに？」って今思った人、自分の目で、自分の足で、それを探してみてください。見つかったら、それを自分の言葉でレポートにまとめてみてください。

中学生・高校生のみなさんからのたくさんの応募を待っています。

応募対象者 大阪市内在住及び市内に通学する中学生及び高校生（グループ応募も可能）

募集内容 大阪市内において、障がいのある方や高齢者がまちに出て建造物や公園・歩道・公共交通機関等を安全・快適・便利に利用できる配慮がどのようになされているかを、自ら実地調査・発見し、その発見した「やさしさ」をまとめたレポート。

○A4版、400字詰原稿用紙に横書き。パソコン等の場合はA4版の白紙の用紙を使用し、1行20字で印刷してください。点字による応募も可。ただし、応募作品は未発表のもの一編に限ります。

○字数は、本文800字から1,200字程度。

○必要に応じて、地図、イラスト、写真の添付も可（これらは本文の字数に含みません）。

○別紙にタイトル、調査地、住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年、連絡先電話番号を記入して1枚目に添付してください。

作品の返却 応募作品の返却はしません。

個人情報 応募された方の個人情報については、審査にかかる作品内容の確認、入賞の連絡、作品展示、作品集、大阪市インターネットサイトでの作品紹介において使用することがあります。これ以外の使用については事前に了解を得ることとします。

審査 中学生の部、高校生の部それぞれについて審査をおこない、作品を表彰します。

**応募先
問い合わせ先** 〒530-8201 大阪市内北区中之島1-3-20
大阪市福祉局障がい者施策部障がい福祉課
「わがまちのやさしさ発見」レポート募集担当

TEL 06-6208-8072
FAX 06-6202-6962

同時募集

「心の輪を広げる体験作文」および「障がい者週間のポスター」募集！

●募集期間

主催：大阪市 内閣府

令和元年 7月1日（月）～9月4日（水）

障がい者に対する理解促進を図るため、心のふれあいをテーマとした体験にもとづく作文と、障がい者週間（12月3日～9日）を広く市民に知ってもらうためのポスターを募集します。

「心の輪を広げる体験作文」

募集のテーマ

出会い、ふれあい、心の輪

―障がいのある人となない人の心のふれあい体験を広げよう―

- 題名（タイトル）は自由
- 内容は、障がいのある人となない人の心のふれあい体験をつづったものとする。
- 応募作品は、未発表のもの1編に限る。

応募区分・制限字数

【小学生部門・中学生部門】 400字詰め原稿用紙2～4枚

【高校生部門・一般部門】 400字詰め原稿用紙4～6枚

応募資格

大阪市内にお住まいの方、または通学する方

※ 児童生徒の場合は、大阪市内にお住まいの方でも、通学している学校が、大阪市内の所在地であれば大阪市内に応募可。

応募方法

原稿用紙もしくは画用紙の裏面右下部分につぎのとおり記入をして応募してください。なお、応募作品は原則、返却しません。

①題名②氏名（ふりがな）③生年月日④年齢⑤性別⑥作者の住所⑦電話番号⑧FAX番号⑨職業又⑩障がいの有無（有の場合は、「種別」、「部位」、「程度（級）」を記載）。※ポスターの場合は、作品で表現したかった内容も記載してください。

審査

各部門、原則として最優秀賞1点、優秀賞2点以内を選考し、賞状および記念品を贈呈します。また、最優秀賞作品は大阪市推薦作品として内閣府へ送付します。

●応募先および問合せ先の住所等は、「わがまちのやさしさ発見レポート」と同様です。「心の輪を広げる体験作文担当」までお問い合わせください。

「障がい者週間のポスター」

募集のテーマ

障がいの有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現

- 題名（タイトル）は自由
- 内容は、障がい者に対する理解促進に資するものとし、障がいのある人となない人の間の相互理解・交流等を造型的表現で訴えるものとする。
- 応募作品は、未発表のもの1編に限る。

応募区分・規格等

【小学生部門・中学生部門】 彩色、画材は自由

用紙サイズ ①画用紙B3判（横364mm×縦542mm）または②四つ切り（横382mm×縦542mm）

➢ 必ず、縦長で使用してください。

➢ 作品の中に、標語や文字は、入れないでください。